

学童(育成センターの開所時間) 夏休み等、8時に繰り上げ!

(まずは4カ所でモデル実施)

延長育成料徴収は「否決」



共働きやひとり親家庭などの小学1年生から3年生までの子どもたちが、放課後や夏休みなどを過ごす留守家庭児童育成センター(学童保育)。この度、夏休みなどの開所時間が8時30分では遅すぎるといふ要望を受け、市は8時開所を、延長料金(1000円・月)を徴収して、まず

日本共産党

上田さち子です



は4カ所でモデル実施したいと提案しました。

延長料金取るべきでない!と、議会全体で条例案を否決

日本共産党市議団は「保育所では7時30分からの開所であり、学童の開所時間繰り上げは当然。しかし、延長料金は取るべきではない」「8時過ぎに来た児童を、『あなたは料金もらっていないから入れない』と断るのか」と市の姿勢を批判。他の委員からも

すべての学童で開所時間繰り上げこそ!

市は、料金徴収が否決されても、夏休みの開所時間繰り上げは行うと表明。

市議団は「一刻も早くすべての学童で開所時間の繰り上げを」と要望しました。

反対の意見が続出し、延長料徴収は全会一致で否決に。

西宮でも843人が「保育所落ちた!」

全国で「保育所に入れない問題」が大浮上。西宮でもこの春第3次募集を締め切ったあと、843人の子どもたちが入所できませんでした。空いている公共施設活用等で緊急措置が必要です。



2016. 4. 2号
(発行)

日本共産党市会議員
上田さち子
川添町五・十八
電・三五二八二三

私のブログ「上田さち子とコーヒータイム」を更新中です。ぜひ、訪問して下さい。お待ちしております。

なくせ！子どもの貧困

「格差」の存在を認めない今村西宮市長

厚生労働省の調査では、「生活が苦しい」と答える人が6割を超え「下流老人」や子どもの貧困が社会問題となっています。

日本共産党市議団の質問で、高齢者や子どもの貧困

について問うと今村市長は「貧困は広がっている所以对策するが、一方で市民所得は増えており、市民のくらしは多様である」と答弁。

市議団は「この状況は『格差』といわれており『多様』と

「戦争法」が施行されました

昨年9月19日に安倍政権が強行した「戦争法（安保法）」が、3月29日午前0時に施行されました。憲法の平和条項の上に戦争法をおき、一刻も放置できないと思います。

強行した際、安倍首相は「国民に説明責任を果たす」と言っていたのですが、ほったらかしです。

私は戦後生まれ。ずっと戦争のない平和な暮らしを続けており、これに子供や孫にバトンタッチしていきたいと思っています。



称して肯定しているようでは貧困対策の本気度が問われる」と厳しく批判しました。

入学準備金（就学奨励金）は3月支給に！

小・中学校の児童生徒のいる、経済的困難がある世帯に給食費など学校経費の一部を支給する就学奨励金。

しかし、小学校を卒業し中学校に入学する際に必要な、制服や体操服、カバンなどをそろえる入学準備金の費用は7月支給のため、一旦立て替えてねばならず、困っておられます。市議団は、新潟市では今年から、入学準備金を子どもが6年生の3月に支給することも紹介し、西宮市でも「3月支給」を要望しました。

夙川の桜が咲きはじめました

桜の便りがあちこちから……。ほかの花



とは違う桜の魅力がありますよね。

今年はぜひ花見を！と思っています。